

機械器具 84 付属品で厚生省令で定めるもの
一般医療機器 光輝性蛍光板 JMDN コード 70038000

イメージングプレート（IP）IQ

【警告】

- ・本品は有害であるので、患者の口腔内へ入れる前に専用の保護カバーに入れておくこと。
- ・患者が本品ややその一部を飲み込んだ場合には、直ちに専門医に相談すること。飲み込まれた本品は除去されなければならない。
- ・患者が本品を噛んだ場合には、大量の水で口腔内を濯がせること。

【形状・構造及び原理等】

1. 寸法

サイズ #0 : 22mm × 35mm
サイズ #1 : 24mm × 40mm
サイズ #2 : 31mm × 41mm
サイズ #3 : 27mm × 54mm
サイズ #4 : 57mm × 76mm

2. 原材料

光輝性蛍光体：蓄光化合物、樹脂
支持体：PET

3. 原理

X線エネルギーを蓄え、レーザー光を当てると蓄えたエネルギーに相当する蛍光を発光する蛍光板である。コンピュータドラジオグラフィにより、蓄像したX線画像を取り出し、コンピュータ処理した画像情報として診療のために提供される。

【使用目的又は効果】

歯科でX線撮影を行うとき、コンピュータドラジオグラフィによるデジタル画像処理のための画像の一時的記録に用いる。

【使用方法等】

- ①撮影部位に適した本品及び保護カバーを選択する。
- ②本品を専用の保護カバーに装填する。
本品の感光面（水色）がX線撮影装置の管球側に向くように装填する。
- ③X線撮影を行う。
- ④保護カバーを洗浄、除菌し、乾燥させる。
- ⑤本品を保護カバーから取り出し、コンピュータドラジオグラフィで画像の走査を行なう。
- ⑥使用済みの保護カバーは、廃棄する。

【使用上の注意】

- ①X線撮影室に保管する場合は、本品がエックス線によって感光するのを防ぐこと。
- ②初回の使用前、又は1週間以上保管後の本品は、まず消去作業を行うこと。自然放射線等により感光することがある。
- ③X線撮影を行ってから30分以内に、コンピュータドラジオグラフィによる走査を行なうこと。X線照射された本品に光が当たると、保存されたX線画像が消失します。
- ④本品を高圧蒸気滅菌又は乾熱滅菌しないこと。また、除菌液に浸漬させないこと。
- ⑤本品を折り曲げたり、傷をつけたりしないこと。
- ⑥画像誤読の原因となるので、傷や汚れ、シミ等の付いた本品は、使用を控え交換すること。
- ⑦保護カバーは使い捨てのため、再使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

（保管方法）

高温、多湿な所を避けて保管すること。直射日光（紫外線）があたる所を避けて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

1. 保守

本品の汚れは、IPクリーナー（ビスタIP用クリーニングティッシュ）で清掃する。

2. 点検

使用前に傷や汚れがないことを確認する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元： 株式会社 **ヨシタ**

住所：〒110-8507
東京都台東区上野 7-6-9

お問い合わせ先

画像情報部

電話番号：03-3845-2925

FAX 番号：03-3845-2926

製造元：デュール デンタル社（ドイツ国）
Duerr Dental SE